

白川郷荻町集落の自然環境を守る会 令和7年1月号

ねそ



守る会ホームページ <http://shirakawa-go.com/~ogimachi/>

世界遺産登録30周年～改めて感謝し、未来を思う～

守る会会長 野谷信二

新年あけましておめでとうございます。日頃より、守る会に対しまして、絶大なるご支援・ご協力を賜わり、心より厚く御礼申し上げます。

さて、本年は世界遺産登録30周年の記念すべき節目の年となります。合掌や自然環境を守り繋いできた先人先輩方へ感謝の心を大切に、この美しい景観と文化を次世代に繋いでいくためにも、深く考える1年にしたいと思います。そして、行政にお力添えをいただきながら、子どもたちを含め、住民一体、住民主体となって、未来へ繋がるイベントを行いたいと考えていますので、本年も益々のご協力、ご支援を何卒よろしくお願いいたします。

自治保存会育成事業視察研修 in 金沢 & 井波

訪問先（一部抜粋）

- 金澤町家情報館**：町家の保全・活用に関する市の相談窓口。町家再生活用モデルとして改修された。
- NPO法人綴る**：空き家や空き地を地域コミュニティの活性化に生かす団体。空き家活用事例を見学。
- 金沢東山・ひがしの町並みと文化を守る会**：重伝建地区の保全の取り組みや課題について伺う。
- 金沢職人大学校**：金沢の町並みや暮らしを繋いできた職人の、技術の伝承と後継者育成を目指す。
- アキヤラボ**：空き家の課題解決に取り組み、まちの活性化を目指す団体。井波の町歩きも実施。

11月20日～21日、世界遺産白川郷合掌造り保存財団が主催する研修に参加。金沢市と南砺市（井波）へ行ってきました。オーバーツーリズム対策、町家の活用と保存、技術の継承、空き家の活用や移住者の受け入れについて等、これから荻町が考えていかなければならないテーマについて、幅広く学ぶことができました。20名の参加者から感想をいただきましたので、その一部を以下に紹介し、研修報告といたします。

- ・ 空き家を手放すことは難しいと思うが、長く先を見て、今の状態で良いのか、周りの住民や子や孫に迷惑がからないか等、よく考えていけたらいいと思った。
- ・ 担い手、移住定住、観光、どの課題に対しても「感情」が重要で、私たちが受け入れる心や体制を作るところからスタートである気がした。
- ・ 「売らない・貸さない・こわさない」が崩壊しつつあるのでは。今後、高齢化により家屋を維持できず手放す人が出てくるかもしれない。やった者勝ちにならないよう、空き家対策と住民への周知も併せて急いでほしい。
- ・ 井波のまち歩きマップ（道路が印刷されたクリアファイルに、グルメ編、空き家再生編等のカテゴリー別の紙のマップを差し込みむことで、用途やその時の気分に合わせて変えられる地図）が良かった。オリジナルマップを作ることが「体験」になるか



【綴る】
空き家をシェアキッチンとして活用
アートのイベントも開催

も。隠れた彫刻の猫を探すのもワクワクしたし、統一性のある遊び心にトキメいた。伝統的な文化と若い感性は新しい魅力になるのでは。

- ・金沢市ではオーバーツーリズム対策のためのパンフレット配布や動画配信、また時間・時期・場所の分散を目指し、多くの施策を打っていると知り、「観光客に来てもらう」という受け身の考え方とは違い、能動的に観光をコントロールしていくという視点に驚いた。
- ・金沢市のシェアサイクルはとても良い。広範囲を移動できるので、荻町でも人込みの緩和になるかも。
- ・オーバーツーリズム対策は「何処も同じ」感があり答えがない。単に入村制限するだけでなく、現在の所得を維持向上しながら、荻町ならではの仕組み、唯一無二のコンテンツ等を考えていく必要があると感じた。
- ・文化財を守ることは、職人さんや技を守ること。白川郷の合掌造りを守る事にも大切なこと。職人さんの技術を一つ一つを学べる事は、これからの自動化やIT社会にとっても貴重な人材育成なのでは。
- ・行ったことがある場所も、現地の方の説明を聞くと、また違って見える。守る事の大切さや、荻町の独自性も改めて認識できた。
- ・性別や年代の違う人々が、荻町のために学ぶ機会があることが大変良い。『研修』ということの体験が非日常で良かったのではないか。一人一人が地域の大切な構成人員であり、問題に関心を持ち、みんなで協力し、一緒に体験することが『結』に結びつくことで一番大切なことだと思う。
- ・荻町に住んでいても知らない事は多く、いろんな事を知る良い機会になったので、若い世代の方にもぜひ参加していただきたいと強く感じた。地域の担い手を増やすためには、地域参画の機会をいかに提供できるかが課題。きっとみんな地域に対して何かしらの思いがある。それをどう引き出して、一緒に繋いでいく仲間になっていくか。このような研修に参加できれば、いろんな事への理解が深まり担い手の育成にも繋がると思う。
- ・オーバーツーリズムについては現場の声、例えば商売の工夫やおもてなしのあり方、そもそもオーバーツーリズムだと感じているのかななどを。空き家については、伝建地区の空き家に移り住んだ方やその仕掛け人から、伝建継承の工夫や苦労を。前向きに意見交換できる場があるとよかった。



【金沢職人大学校】
畳科、左官科、造園科等9科が設置
伝統を守る職人の技が光る



【井波のまち歩き】
3年間で移住者が増え空き家は減少
井波彫刻の後継者も移住

ゴミ問題等に関する発展会からのお願い ～「きれいな白川郷」を守るために～

- ① 観光事業者は、ポイ捨てに繋がるゴミが生じないように努力しましょう。
- ② 店舗等周辺のゴミ拾いを積極的に行いましょう。
- ③ 観光客からゴミ処分の申し出があった際は、他店舗のゴミであっても“お互い様”の精神で快く引き取りましょう。
- ④ タバコのポイ捨てによる火災がないよう見かけたら注意しましょう。

12月の活動報告 ※2月の定例会は10日(月)を予定(公民館和室にて)

6日 大寄合前打ち合わせ(会長・事務局・総務部)	15日 大寄合
10日 定例会	16日 旧寺口家消防設備点検(福田)
12日 ねそ12月号発行(総務部)	随時 旧寺口家屋根雪おろし

1月の協議事項(現状変更申請に関わって) 1月9日開催 申請件数0件